

第3回日米欧知的財産ラウンドテーブル開催報告

2007年12月6日

在外企業支援・知的財産部(II PPF事務局)

深刻化する模倣品・海賊版問題への対応において国際連携の強化を図るため、国際知的財産保護フォーラム(II PPF)は11月27、28日の両日、全米商工会議所、ビジネスヨーロッパの代表団を日本に迎え、ラウンドテーブル(クローズド形式)を開催した。3団体は日本政府がG8で提案した「模倣品・海賊版拡散防止条約」構想を支持することで合意したほか、中国、インド、ロシアなどの知財問題国に対する働きかけを強化することで一致した。開催概要は以下のとおり。

1. 概要

日 時: 平成19年11月27日(火)、28日(水)(1日半)

会 場: ホテル・ニューオータニ

出席者: II PPF 51人、全米商工会議所13人、ビジネスヨーロッパ 6人(別紙)

2. 議事次第

別紙 のとおり

* 27日夕食会ゲストスピーカー 三菱電機・野間口会長(経団連知財委員長)
特許庁・長尾総務部長

* 28日昼食会 同 METI・内山製造産業局次長

3. 合意事項

別紙 のとおり

4. 記者発表

11月28日会議終了後、日米欧で実施。その結果、28日時事通信配信、29日NHK放送(5時46分)等(別紙)

5. 備考(討議テーマ)

05年2月 第1回(ブリュッセル): 中国対策

06年3月 第2回(ワシントンDC): 中国対策

07年11月 第3回(東京): 中国対策+模倣品条約などグローバル化対応

以上